



いよいよ師走 今年を振り返って

晴れて冴え渡った青空を背景に、黄金色に輝くイチョウの葉が、年の瀬に向け、ひらひらと散り急いでいます。月日が経つのは早いもので、あと1か月もすれば新しい年を迎えます。令和5年は皆さんにとって、どのような年だったのでしょうか。振り返ってみると、ほぼ通常通りに行われた学校行事を通し、たくさんの学びや成長があったことだと思います。しかし、ひとたび世界に目を向けると、争いが続く中多くの尊い命が失われ、住む家や日々の食料にも困窮している状況があります。そのようなことにも思いを寄せながら、残り少ない令和5年を、常に目的意識をもって、一日一日大切に過ごしてほしいと思います。

授業参観 / PTCでつくる人権のつどい

11月23日、授業参観が行われました。1年生は「迷信と部落差別」、2年生は「平和学習」、3年生は「許せない就職差別」についての学習でした。子どもたちが調べたことや学んだことを発表したり、グループで協力しながら考えたりしている姿をご覧いただき、その成長ぶりに驚かれたのではないのでしょうか。授業に引き続き、牧逸馬先生による人権講話がありました。困難なことに直面したときも、あきらめるのではなく、どのようにしたらできるようになるのかと考えることや、想像することで人の立場に近づき、互いに対等な人間として認め合うことの大切さを教えていただきました。12月15日からは三者面談を予定しておりますので、ご協力よろしくお祈りします。



資源回収 ~ご協力ありがとうございました~

11月23日の午後からは、保護者の皆さん、地域の方々の協力を得て、資源回収が行われました。昨年は悪天候のため、中止となった資源回収ですが、今回は穏やかな晴天に恵まれ、数年ぶりの開催にもかかわらず、スムーズに回収をすることができました。お車をお出しいただき何度も往復してくださった保護者の方、また、生徒の皆さんも運動場での積み込みの作業等大変お世話になりました。

